

提案書評価項目及び評価基準

評価区分	評価項目	評価の着目点	評点
(1) 事業目的の理解度 10点	事業目的の理解度	業務の目的を的確に捉え、子どもたちの野外活動体験による利活用を推進し、緑地の保全へとつなげていく運営方針が示されているか。	10
(2) 事業執行体制の整備 60点	業務内容① (緑地の利活用運営)	市が示した業務目的、業務内容に基づき、業務内容が示されているか。	10
	業務内容② (イベントの開催)	市が示した業務目的、業務内容に基づき、業務内容が示されているか。	10
	業務内容③ (緑地の管理)	市が示した業務目的、業務内容に基づき、業務内容が示されているか。	10
	人的配置・サポート体制	十分な人的配置がなされているか。また、緑地利活用運営の対応においてトラブルが起きないように、研修、フォロー等を行い、スタッフの質の維持に努められる体制となっているか。	10
	安全確保に対する責任・配慮	安全配慮（コロナ対策含む）に関する具体的配慮がなされ、また、対応できるか。 現地の地理的状況を踏まえた安全確保に対する考え方が示されているか。	10
	スケジュール管理能力・実現可能性	業務計画と提案業務年間計画書は、実現可能性があり、計画が適切か。	10
(3) 事業の運営力 10点	広報・コーディネート能力	様々な地域団体への参画を促し、協力・連携により、利活用運営の幅を広げていくコーディネート能力を有しているか。	10
(4) 同種・類似業務の実績 10点	同種・類似業務の実績	野外活動体験を提供する施設の管理運営に関する同種・類似事業実績があるか。	10
(5) 業務に対する費用の妥当性 10点	業務に対する費用の妥当性	業務計画を反映した見積内容となっているか。不適当な金額は認められないか。	10
合計点			100